



伝統産業の未来を支える若手職人を応援します！
京都市伝統産業技術後継者育成資金の交付対象者募集

京都市では、市指定の74品目の伝統産業に携わる若手技術後継者の確保と養成を目的に、技術習得のための資金を交付する「京都市伝統産業技術後継者育成制度」を実施しています。この度、令和6年度の後継者育成資金の交付対象者の募集を開始します。

1 募集期間

令和6年4月1日(月)～5月1日(水) <必着>

2 対象者

京都市内で京都市指定の伝統産業(別紙参照)の制作に携わる若手技術承継者で、以下の要件を全て満たす方(令和6年4月1日を基準日とします)。

- (1) 事業所等に雇用されており、伝統産業の技術を継承する従業者
- (2) 従事期間が2年以上10年以下
- (3) 年齢44歳以下
- (4) 基本給月額18万円以下
- (5) 勤務先従事者数が20人以下
- (6) 京都市内の事業所に勤務する方で、将来原則として京都市内において、伝統産業に従事する意思のある方
- (7) その他類似の資金を受給されていない方

3 交付金額

2年間で上限40万円(1年の限度額は20万円)

4 交付期間

令和6年度～令和7年度

(令和7年度分については予定です。交付を希望する場合は、再度申請及び審査が必要です。)

5 資金の使途

- (1) 製造実習のための道具、材料等の購入費
- (2) 参考図書等の購入費
- (3) 展示会に出品するための経費
- (4) 技術習得のための自己研鑽費、研修等に必要経費 等

6 募集人数

10名程度

7 応募方法

所定の応募用紙を京都市産業観光局クリエイティブ産業振興室まで持参、郵送又はメール*にて提出してください。

※ メールで提出する場合は、件名（タイトル）を【京都市伝統産業技術後継者育成資金の応募について】としてください。応募用紙は、以下のホームページからダウンロードできます。

(ホームページ) <https://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/page/0000324087.html>



8 スケジュール（予定）

4月1日（月） 募集開始

5月1日（水） 募集締切

5月～6月頃 書類審査、現地調査*

※ 工房を訪問し、申請内容の確認を行います。

7月～8月頃 面接審査、交付決定、支給式

9 支給後の支援

受給者は、育成資金受給者を中心に組織された任意団体「京の伝統産業わかば会」に参加できます。同会では、様々な業種の若手伝統産業職人が切磋琢磨し、技術習得に資する講習会、研修会、展示販売会等を実施しています。

10 応募・問合せ先

京都市産業観光局クリエイティブ産業振興室

京都市伝統産業技術後継者育成制度担当

〒604-8571

京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地

電話：075-222-3337（平日 午前8時45分～午後5時30分）

FAX：075-222-3331

メール：densan@city.kyoto.lg.jp

京都市指定の伝統産業品

1	西陣織	26	北山丸太	51	京和傘
2	京鹿の子絞	27	京版画	52	截金
3	京友禅	28	京袋物	53	嵯峨面
4	京小紋	29	京すだれ	54	尺八
5	京くみひも	30	京印章<印刻>	55	三味線
6	京繡	31	工芸菓子	56	調べ緒
7	京黒紋付染	32	京竹工芸	57	茶筒
8	京房ひも・撚ひも	33	造園	58	提燈
9	京仏壇	34	清酒	59	念珠玉
10	京仏具	35	薫香	60	能面
11	京漆器	36	伝統建築	61	花かんざし
12	京指物	37	額看板	62	帆布製カバン
13	京焼・清水焼	38	菓子木型	63	伏見人形
14	京扇子	39	かつら	64	邦楽器絃
15	京うちわ	40	京金網	65	矢
16	京石工芸品	41	唐紙	66	結納飾・水引工芸
17	京人形	42	かるた	67	和蠟燭
18	京表具	43	きせる	68	珠数
19	京陶人形	44	京瓦	69	京菓子
20	京都の金属工芸品	45	京真田紐	70	京漬物
21	京象嵌	46	京足袋	71	京料理
22	京刃物	47	京つげぐし	72	京こま
23	京の神祇装束調度品	48	京葛籠	73	京たたみ
24	京銘竹	49	京丸うちわ	74	京七宝
25	京の色紙短冊和本帖	50	京弓		